

#### 「自主・自律・連帯」2月号 ~鬼は外 福は内~

向春の候、地域・保護者の皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

2月と言って思いつく行事に「節分」があります。節分とは、「鬼を追い払って新年を迎える、立春の前日の 行事」で、今年は2月3日です。旧暦で言う大晦日にあたり、地域によては「年越そば」ならぬ「節分そば」を 食べる地域があるようです。また、今年の恵方は「北北西やや北」だそうです。

さて、学校では1月11日から3学期が始まりました。3学期は一番短い時期となります。学年の総仕上げの大 変大切な学期でもありますので、気持ちを引き締めて頑張っていこうと思っています。特に3年生にとっては、 中学校最後の学期であり、これまでの努力の成果が実る学期です。高校入試もありますので、焦らず着実に学習 に取り組んでほしいと思います。

#### ◆みごと金賞 田辺西牟婁地区アンサンブルコンテスト

昨年12月26日(日)、紀南文化会館にて田辺西牟婁地区アンサンブルコンテストが行われました。本校ブラス バンド部が出場し、素晴らしい成績を収めました。主な結果は、次のとおりです。

○木管四重奏(金賞)

内海詩音 三栖結華 中井七紬 金城虹心

○金管五重奏(金賞)

加納寛大 瀧本吏杏 岡悠花 出井位来

○打楽器三重奏(金賞)

千田和佳奈 小森ひより 坂本果楓

#### **❖残念 ₹近畿大会中止**

昨年12月27日(月)、滋賀県長浜市において近畿中学校ソフトテニス大会が行われ本 校の男子テニス部が出場しました。しかし、前日から大雪が降り、残念ながら大会は中 止となってしまいました。おまけに帰りのバスが彦根市付近で立ち往生し、帰校したの は夜の10時半ごろになってしまいました。でも生徒たちは、元気に帰ってきました。

長時間運転してくれたバスの運転手さん、遅い時間に迎えに来てくれた保護者の皆さ ん、本当にありがとうございました。

#### ◇花植えボランティア活動を実施

1月22日(土)、NPO花つぼみの皆さんと本 校のボランティアの生徒で花植えを行いました。 今回は、テニス部の皆さんがボランティアに参加 してくれ、弓道場駐車場横の花壇と学校の中庭、 明洋中近くの花壇にそれぞれ花の植え付けをしま







した。植えた花は、パンジーやなでしこ、チューリップなどです。

春過ぎまで鮮やかな花を咲かせてくれると思います。楽しみです。

#### ♦田辺西牟婁中学校駅伝大会

昨年12月25日(土)、旧白浜空港跡地において田辺西牟婁中学校駅伝大会が行われました。男女の駅伝の部と マラソンの部に参加し、健闘しました。結果は、次のとおりです。

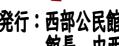
○男子駅伝の部 9位. 2区 区間3位 佐々木瑛志(3年) ○女子駅伝の部 6位 3区 区間3位 谷口莉子(1年)

> 4区 区間3位 岡本心優 (3年)

○女子マラソンの部

4位 田中優衣(3年)

## 公民館だより令和4年2月号



26-4925 FAX: 25-6029 事務所:田辺市高雄一丁目23番1号



#### 西部公民館 地域シンポジウムを開催しました

12月20日(月)、西部センター2階集会室にて「西部公民館地域シンポジウム」を開催いたしました。 田辺市教育委員会では、平成30年3月に「第2次田辺市生涯学習推進計画」及び市内の各公民館の活動指針であ る「第2次田辺市地域生涯学習計画」を策定しており、令和4年度にはこれらの計画の策定から5年が経過し、前 期基本計画期間の終了を迎えようとしています。

今後は、令和5年度から9年度までの5年間を後期基本計画期間として、これらの計画の後期基本計画の策定に あたり、地域の皆様方にこれまでの公民館活動を振り返っていただき、今後もより良い公民館活動、地域づくりが 実践できるようご意見を頂戴するため、このシンポジウムを開催いたしました。

まず公民館主事から、西部地域生涯学習計画に基づく取組の成果と課題について発表 し、平成30年度から令和2年度までの公民館活動を振り返り、活動の進捗状況や今後の課 題について発表しました。

次に和歌山大学紀伊半島価値共創基幹Kii-Plus准教授の西川一弘先生から、「次の田辺 を共に創る

◆へ自治を支える学習~」と題してミニ講演を行っていただき、今後の地方創

生の拠点として公民館を更に充実させ、西部地域らしい自治を進 める拠点として機能させていくことが大切であることをお話しい ただきました。また、当日の資料として配布した「地域カルテ」 に記載された西部地域の人口や世帯数をはじめその他のデータに ついて、その読み取り方や気になったことについて調べる方法な どもご教示いただきました。

講演終了後、参加者の皆さんは2つのグループに分かれて「今 ■■ 後の5年間(後期計画)の目標や課題を話し合う」をテーマにグ ループワークを行いました。グループワークでは、「地域の自慢 できること」、「地域の課題や知りたい・調べてみたい地域情 報」、「課題を解決するために自分が関われること」などについ て話し合いを行い、まとめた内容について発表を行い、西川先生 から講評をしていただきました。









#### 【発表の内容(主なもの)】

- ◆自然環境に恵まれている(天神崎・海岸沿いの景観・魚がおいしい・寺社仏閣が多い)
- ◆人情が豊かな地域である(挨拶ができる・子どもが人懐っこい)
- ◇防災対策を充実し安心・安全なまちづくり(自主防災組織の充実・訓練、教育の充実・要支援者の把握)
- ◆地域の魅力、良さを知り伝承していく(自然・人・歴史・・・)
- ◆次世代を担うリーダーづくり(地域の祭り・学校の行事など)



# 県民の皆様へのお願い -新型コロナウイルス感染症対策-

本県でも新型コロナウイルス「オミクロン株」の感染者が増加しています。 従来株よりも感染力が高く、感染者が急増すること等により、様々な社会活動 に支障が出ることが予想されます。

3つの密(密集・密接・密閉)の回避やマスクの着用、手指消毒といった基本的な感染予防対策と、下記項目の遵守をお願いします。

- ・不要不急の外出を控えてください
  - ※ 和歌山県内にお住まいの方は、不要不急の外出を控えてください。 外出が必要な場合は、基本的な感染予防対策の徹底をお願いします。
- 症状が出れば通勤通学をせず、直ちにクリニックを受診しましょう
- ・無症状で、感染に不安を感じる方は、

PCR検査等を無料で受検できます

- ※ 『保健所から濃厚接触者と判断された方』や『少しでも症状がある方』は、 無料検査ではなく、直ちにクリニックを受診してください。
- ※無料検査実施場所は和歌山県ホームページに掲載しています。 問合せ窓口 (TEL:050-3626-2225) 無休・9時~17時





和歌山県新型コロナウイルス 感染症関連情報WEBサイト





### 田辺第三小学校「清心自立」1月号

今年は、「寅年」です。虎と言えば、ライオンと並んで肉食と凶暴、大変怖いイメージがあります。アジアの猛獣の王とも呼ばれています。しかし、その力強さや堂々とした姿から世界の中には、虎を山の神様、人々を守ってくれる神様として祭っている所もあります。日本でも虎の屛風や絵本、虎に関することわざもあります。

去年の丑年は先を急がず一歩一歩着実に物事を進めることで、これから発展する前触れ・芽が出るというような年でした。寅年は、そのコツコツと積み上げてきたものを成長させる時期、新たな始まりの時期とされています。心にゆとりを持ち、物事を判断し、冷静に行動することが良い結果につながるとも言われています。

3学期は今の学年の『仕上げ』、そして次の学年に向けた『準備』をするとても大切な学期です。一つ一つの努力の積み重ねを大切に、この寒い3学期の間に十分に力を蓄えて、春には大きな美しい花を咲かせてください。特に6年生は小学校生活最後の学期です。6年間の『総仕上げ』と中学校に向けた『準備』に力一杯頑張り、晴れて卒業の日を迎えることを願っています。

新型コロナウイルス感染症も第6波が急拡大し、再び心配が続くこととなりましたが、学校でも基本的な感染症対策は徹底し、安全・安心な学校づくりに取り組んでまいりたいと思います。保護者の皆様方におかれましても、感染拡大防止をはじめ本校教育に対し、本年も変わらぬご協力とご支援をよろしくお願いします。

#### ◆元ラグビー日本代表選手がやってきた

1月14日、「近鉄ライナーズ絆プロジェクト」として、 元ラグビー日本代表選手のタウファ統悦さんが来校し、6 年生に向けて授業をしていただきました。トンガ生まれ、 大阪育ちの統悦さん。絶妙のノリとツッコミで、たくさん の笑いとともに「日本のありがたさ」、「夢」、「感謝」





についてお話をしてくださいました。また、後半は体育館でラグビー体験を行いました。6年生は、このような「ほんまもん」の体験ができて大変幸せな時間を過ごすことができました。

※この2日後にトンガ火山噴火のニュースがありました。統悦さんも家族と連絡がつかないとのこと。 早く状況が回復し、安心できるようになることを祈ります。

#### ♦市民の方からの声

1月18日、市民の方から電話でお声をいただきました。

「先日、カッパークでごみ拾いをしていたところ、男の子1人、女の子1人が一緒にごみを拾って私のところに持ってきてくれたんです。学校名を聞いたら第三小と言っていて、なかなか最近ではそういうことができる児童はいないので、感心したので連絡しました。ありがとうございます。」

小さな事かもしれません。でも、この2人の児童の行動がこのように地域の誰かに感謝されているのですね。 このようなお声1つが児童の実感につながり、次の行動を生み出す力になると考えます。本当にありがたいお言葉でした。ありがとうございました。

#### ❖史跡めぐり

1月19日、6年生が文化振興課の方々のガイドで史跡めぐりを行いました。芳養から第三小学校地域は、熊野古道の紀伊路からいよいよ中辺路に入る丁度結節点になります。

中辺路への出発を意味する「出立」、その際に身体を清めた「潮垢離浜」など地域の誇る遺産について、しっかり学ぶことができました。









TEL 073-441-2275 FAX 073-422-7652